

社会福祉会計簿記認定試験 出題区分表

平成 18 年 9 月 1 日 制定
平成 21 年 10 月 1 日 改定
平成 23 年 7 月 25 日 改定
平成 25 年 10 月 5 日 改定
平成 27 年 7 月 20 日 改定
平成 30 年 7 月 21 日 改定

1. 本出題区分表は各級において学習すべき範囲を示すものであり、記載されているすべての項目が出題されるものではない。なお、表中「除く」と記載されているのは「出題範囲から除く」ものを指している。
2. 初級においては、社会福祉法人の会計補助者として必要とされる、主に基礎的な内容を問うものとする。
3. 中級においては、初級における基礎的な内容をふまえた上で、社会福祉法人の会計担当者として、実務において必要とされる内容を問うものとする。
4. 上級においては、社会福祉法人における経営管理責任者もしくは会計責任者、または会計の専門家等に必要とされる、より応用的で高度な内容を問うものとする。
5. 特に明示がない限り上位の級の範囲は下位の級の範囲を含み、同一の項目については、級の上昇に応じて難度が高くなるものとする。

項目区分	初級の範囲	中級の範囲 (初級に追加して学習する範囲)	上級(簿記会計)の範囲 (中級に追加して学習する範囲)
社会福祉法人 会計簿記の 基本原理	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉法人制度の基礎的理解 2. 社会福祉法人会計基準等 (基礎的な事項の理解) 3. 基本概念 <ol style="list-style-type: none"> ①支払資金の範囲 ②収入、支出 ③収益、費用 ④資産、負債及び純資産 ⑤資産及び負債の流動と固定の区分 (1年基準を含む) ⑥資金収支計算書、事業活動計算書、 貸借対照表の相互関係 4. 取引 <ol style="list-style-type: none"> ①取引の意義 ②取引の種類 5. 勘定及び仕訳 <ol style="list-style-type: none"> ①勘定の意義 ②仕訳の意義 6. 帳簿組織 <ol style="list-style-type: none"> ①仕訳帳と総勘定元帳 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉法人制度の応用的理解 2. 社会福祉法人会計基準等 社会福祉法人会計基準、同注解の基礎的理解 (ただし自ら表現・記述することは求めない。) 3. 基本概念 4. 取引 5. 勘定及び仕訳 6. 帳簿組織 <ol style="list-style-type: none"> ②補助簿 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会福祉法人制度の高度な理解 2. 社会福祉法人会計基準等 社会福祉法人会計基準、同注解及び運用指 針の体系的理解(自ら表現・記述することを含 む。) 3. 基本概念 4. 取引 5. 勘定及び仕訳 6. 帳簿組織
諸取引の処理	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流動資産 (内容の基礎的理解) 2. 固定資産 (内容の基礎的理解) (建設仮勘定・権利及び無償取得を除く) 3. 流動負債 (内容の基礎的理解) 4. 固定負債 (内容の基礎的理解) 5. 純資産 (内容の基礎的理解) <ol style="list-style-type: none"> ①基本金(取崩を除く) ②国庫補助金等特別積立金 (取崩及び償還補助を除く) 6. 収入・支出及び収益・費用 (内容の基礎的理解) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流動資産 (内容の応用的理解) <ol style="list-style-type: none"> ①現金過不足の処理 ②たな卸資産の貸借対照表価額 2. 固定資産 (内容の応用的理解) <ol style="list-style-type: none"> ①建設仮勘定 ②権利 ③固定資産の無償取得 (交換・低額譲受を含まない) 3. 流動負債 (内容の応用的理解) 4. 固定負債 (内容の応用的理解) 5. 純資産 (内容の応用的理解) <ol style="list-style-type: none"> ①基本金(取崩を含む) ②国庫補助金等特別積立金 (取崩を含む) ③その他の積立金 6. 収入・支出及び収益・費用 (内容の応用的理解) <ol style="list-style-type: none"> ①寄附物品の会計処理 7. その他 <ol style="list-style-type: none"> ①リース会計 (簡単な計算を含む) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 流動資産 (内容の高度な理解) <ol style="list-style-type: none"> ③有価証券の評価方法 ④有価証券の売却 2. 固定資産 (内容の高度な理解) <ol style="list-style-type: none"> ④交換・低額譲受 3. 流動負債 (内容の高度な理解) 4. 固定負債 (内容の高度な理解) 5. 純資産 (内容の高度な理解) <ol style="list-style-type: none"> ②国庫補助金等特別積立金 (償還補助を含む) 6. 収入・支出及び収益・費用 (内容の高度な理解) <ol style="list-style-type: none"> ②資産評価損 ③流動資産評価益等による資金増加額 ④流動資産評価損等による資金減少額 7. その他 <ol style="list-style-type: none"> ①リース会計 (高度なものを含む) ②金融商品の時価会計
法人内部取引 など			<ol style="list-style-type: none"> 1. 共通収入(収益)、共通支出(費用)の処理 2. サービス区分間取引の仕訳と表示 (内部取引の相殺消去を含む) 3. 拠点区分間取引の仕訳と表示 (内部取引の相殺消去を含む) 4. 事業区分間取引の仕訳と表示 (内部取引の相殺消去を含む)
決算	<ol style="list-style-type: none"> 1. 減価償却 (内容の基礎的理解) 2. 引当金 (基礎的な理解) 3. 精算表(基礎的なもの) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 減価償却 (内容の応用的理解) <ol style="list-style-type: none"> ①定額法の理解 2. 引当金 (簡単な計算を含む) 3. 精算表(応用的なものを含む) 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 減価償却 (内容の高度な理解) <ol style="list-style-type: none"> ②定率法の理解 2. 引当金 (高度なものを含む) 3. 精算表(高度なものを含む)
計算書類	<ol style="list-style-type: none"> 1. 計算書類の種類及び様式(基礎的な理解) 	<ol style="list-style-type: none"> 2. 計算書類の作成(簡易なもの) 3. 計算書類の注記(基礎的な理解) 4. 附属明細書(基礎的な理解) 	<ol style="list-style-type: none"> 2. 計算書類の作成(高度なもの) 3. 計算書類の注記(応用的な理解) 4. 附属明細書(応用的な理解) 5. 財産目録

※税効果会計、減損会計は、当分の間出題しない。

※「上級(財務管理)」の認定試験の出題範囲は「社会福祉法人会計簿記テキスト上級(財務管理編)」の範囲と
社会福祉充実残額の算定とする。